No.51 2013.10 発行

中野区介護サービス事業所連絡会 発行 会長 田口 善彦

中野区介護保険事業運営 意見交換会を開催しました。

日時:平成25年9月30日(月)9:30~11:00

場所:中野区役所7階 第8会議室

当日は、中野区の介護保険事業担当の方 7 名、連絡会関係者 20 名が参加し、よりよい介護事業運 営について、話し合いが持たれました。事業者様から意見を出していただいたものを集約し、連絡会 より区に提出しました。各部会より頂いた意見は以下の通りです。ご意見をお寄せくださった皆様あ りがとうございました。

◎運営委員会

- ① 介護保険認定調査の現状について最短で認定結果が下りた事例を聞きたい。
- ② 介護事業所の人材確保について、区が継続的に面接会を開催してほしい。
- ③ 情報の発信について、区が配布した資料や通知文書等をホームページに掲載してほしい。
- ④ 熱中症予防対策について、区ではどのように取組まれたのでしょうか?

◎介護支援専門員部会

- ① 社会保障制度改革国民会議報告書から介護保険で地域包括ケアシステムの構築があげられています。
 - ①-1区内で実施されている地域ケア会議の実績と、今後の方針について。
 - ①-2 区としてのネットワーク作りをどのように考えているのか、介護支援事業所との連携をどのように考 えているか。
- ② 利用者の利益を目的とした、円滑な連携の提案・要望。
 - ②-1 生活援護ケースワーカーに介護保険の仕組み、介護支援専門員の業務範囲の理解を求める。②-2 生活援護ケースワーカーとの業務簡略化の為、ケアマネポストを設置。

 - ②-3 給付係で居宅支援事業所に送った文書をホームページ上に掲載。

回訪問介護部会

- 予防訪問介護における買い物プランについて。
- ② 介護職員初任者研修受講費用の助成。

◎福祉用具・住宅改修部会

- ① 住宅改修の申請に他区より捺印箇所が多い。締切日・振込日を明確にしてほしい。
- ② 軽度者(要支援1~要介護1)の福祉用具レンタルを見やすくまとめた一覧表はないか。
- ③ 車椅子のクッションを2個借りることが出来ない。2台の場合は、2個借りる事を検討してほしい。
- ④ 理由があれば特殊寝台付属品でなく単独でレンタルできるように検討してほしい。

◎通所介護部会

① 要支援は介護保険から切り離し、自治体が取り扱う話が出ているが、地域支援事業などでデイサービスを継 続利用できるよう取り組んでほしい。

◎グループホーム部会

- ① 区内に今後グループホームの開設予定、中・長期的な整備計画を教えてほしい。
- ② 医療連携体制加算について、希望者が個別に医療連携体制加算をとれるように検討してほしい。
- ③ 介護職員処遇改善加算を利用者に一部負担してもらう事を区ではどのように考えていますか?
- ④ グループホーム同士が協力して様々な企画を区として具体的に広報などでの協力をお願いします。

• • • • • • • • • • 訪問看護部会

- ① 生活保護の医療券を依頼してもすぐに送ってくださらない。翌月10日前までに送ってほしい。
- 保健師との連携について区の考えをお聞かせください。

〇小規模多機能型居宅介護

① 独自加算について、地域との交流事業や独自性ある活動に対して、加算算定を再考してください。

紙面の都合上項目のみ掲載いたしました。詳細については各部会にお問い合わせください。

★介護サービス事業所研修会報告★

〇平成 25 年 9 月 20 日 新井区民活動センター 2F

『片腕一本で出来るまったく腰に負担のかからない介護テクニック』 ~目からうろこ!今までこんなに力を使っていたなんて~

講師 根津 良幸 氏 【株式会社 One to One 福祉教育学院代表取締役】



講師である根津氏が、2008 年に脳梗塞を患い、自らが介護を受ける立場になられました。そこで、椎間板 ヘルニアを持病としている奥様に介護されることになった中で、お身体の不自由な人の気持ちや介護を受ける 人の気持ちを、身を持って体験され、生まれたのが今回ご紹介していただいた 360 種程あるうちの 10 個ほどのテクニックです。

- Oこの介護テクニックに必要とされるポイントは4つ
 - 1 3 |
 - ② 押す
 - ③ 回す
 - 4 触れる

合気道を思わせる介護動作です。

○介護する相手の持つ残存能力を 引き出すことにより介助を行う。 使用する指は

中指・業指・親指の3本。



〈注意するポイント〉

介護する側に力が入れば介護される側にも力が入って、無意識に反発しようとする力が入ってしまう。

引き上げよう・移動させようと力むほど、相手も動かなくなってしまう。

また、押さえようと支えても、支えるポイントを理解していなくては倒れてしまう。

《介護テクニック》

- ① 指1本で出来る体位変換
- ② 片腕で出来る抱き起こし
- ③ 座位での体位保持
- ④ 開足における手引きによる 立ち上がり
- ⑤ 腰に負担のかからないベッドから立ち上がらせ方(両腕フック式)
- ⑥ 介護度の高い人に対する相 手に負担のかからない立ち 上がらせ方(抱き寄せ)
- ⑦ 立位での体位保持(側面式・ 対面式)
- ⑧ 人が転倒する方向について
- ③ まったく腰に負担のかからない寝かせ方(膝かかえ式)
- ① まったく腰に負担のかから ない車椅子への移乗



《研修総括》

ご自身が介護を受けた体験を交えながらの動作指導がとてもわかりやすかったです。参加者からも、「大変勉強になった。」と多数の意見をいただき、今後実践していきたいなどの意見がありました。ただ、2時間で習得するには時間が少なく、継続して受講することで、さらに効果が高まる内容であると感じました。

★中野区・介護サービス事業所連絡会研修会報告★

〇平成 25 年 7 月 19 日

「認知症ケアと家族支援 事例から学ぶ-」

講師 山田 忍 氏【武蔵野療園 ホームタウン友愛 地域連携室長】

3つの事例を元に学びました。

「認知症ケアの根拠を考える」

「本当に実践可能な接遇技術を知る」

「家族介護とスタッフケアの違いを学ぶ」



《研修総括》

今後、認知症の方は増加するといわれている中で、 我々介護に携わる人間として、認知症ケアや家族支援の 対応方法を学び、よりサービスの質の向上に努めていく 為には、とても有意義な研修会となりました。



特にご利用者が「入浴を嫌う」理由や「食事をしない」「摂取量が少ない」理由を「身体面」・「精神、心理面」・「環境面」・「認知面」から考えるところでは、参加者から様々な理由が発表されていました。

新加入事業所紹介

この紙面では、今年度新しく事業所連絡会に登録して頂いた事業所の紹介です。

新しく連絡会に参加されるにあたって、インタビューを行いました。※あいうえお順で掲載しています。



デイサービス笑和 原田さん

- ① 平成 25 年4月 1日
- ② 以前デイサービス部会役員をやっており、立ち上げの際、自然の流れで加入しました
- ③ 小規模デイの方々と情報交流をしていきたいです
- 4 介護従事者のスキルアップ研修会
- ⑤ 一番のリハビリは『笑うこと』ということで、「笑和」と しました

中野区内では珍しい短時間の一般デイサービスです



- ○事業所名 ○インタビューを受けて頂いた方
- ① 連絡会に加入されたのはいつですか?
- ② どんなきっかけで連絡会に加入されましたか?
- ③ 連絡会でやってみたい活動はありますか?
- ④ 今後、連絡会にどんなことを期待しますか?
- 5 事業所の魅力をお願いします。



中野ビレッジ 長岡さん

- ① 平成 25 年 5 月 1 日
- ② ケアマネージャーより勧められました
- ③ 今後参加していく中で考えていきたいです
- ④ 情報の提供はもちろん、横の連携・協力関係などを 構築していきたいです
- ⑤ 環境が良く、紅葉山公園・なかの ZERO ホールが近く にあり、散歩やプラネタリウム鑑賞を行っています また、中野以外の事業所と合同でレクリエーションを 行っています



フィットネスデイ Lispo 中野1丁目店 森山さん

- ① 平成 25 年 5 月
- ② 中野宮園橋店が加入していたので
- ③ 地域包括支援センターなど交流していきたいです
- ④ 介護保険における中野区の今後の方向性などをシンポジウム形式で開催してほしいです
- ⑤ 常勤の理学療法士と健康運動療法士が、ご利用者の 身体状況に応じた運動プログラムを提供させていただ きます



沼袋ビレッジ 長谷川さん

- ① 平成 25 年 5 月 1 日
- ② オープン時、社会福祉協議会に挨拶した際、事業所 連絡会の話を伺い加入しました
- ③ 各ケアマネージャーにアピールをしていきたいです
- ④ 他の通所介護事業所との交流がもてる場などを教え て頂きたいです
- ⑤ 美味しい料理にゆっくりできる小部屋があります。集団レクリエーションでは、お台場でのランチ、音楽祭などでの得意分野の発表など楽しい事業所です

今後も、新加入事業所をご紹介していきます。また、特集してほしい内容などありましたら、 ご連絡ください!!

(8・9 月開催会議より)

中野区介護保険分野より

平成25年「介護の日」啓発事業の企画概要(案)について

日時 11/6(水)~8(金)

9 時~17 時

区役所 1Fロビー 会場

※相談ブースは、全日とも展示スペースの一部に設置

介護サービス事業所(虐待)研修会

日時 10/17 (木・施設系)・18 (金・在宅系)

18 時~20 時 30 分

会場 区役所 7F 第8~10 会議室

「認知症ケアと家族支援 - 事例から学ぶ - 」 内容

講師 山田 忍 氏 事業者指導調査担当より集団指導の開催について

日時 10/10(木)

14 時~16 時

会場 区役所 7F 第8~10 会議室

対象 訪問介護事業者の管理者・サービス提供責任者

地域包括支援センターより

【江古田地域包括支援センター】

〇民生児童委員が 70 歳以上の一人暮らし、75 歳以上の 高齢者のみの世帯を対象に高齢者調査を行った。 それを受けて後追い調査を実施。例年より件数が少ないと

感じた。 ○すこやか福祉センター・区民活動センター主催 「地域支えあい」を目的とした情報連絡会を開催。

(年3回開催)野方・沼袋での開催。地域ケアマネも参加。 ○8 包括への予防実地指導が行われた。

情報提供

○介護の日パンフレット設置について

11月6日~8日に中野区役所で介護の日イベントを開 催予定です。開催期間中、事業所のパンフレットを 20 部まで設置できますので、設置希望の事業所は、当日ご 持参ください。

○訪問看護フェスティバル開催

日時 10月26日(土)10時~15時

場所 都庁第一本庁舎 5 階 大会議場

樋口恵子氏の基調講演、続いて「あなたらしさを支える 訪問看護」というテーマでシンポジウムがあり、展示(福 祉用具や在宅酸素療法用品など)と相談会(介護に関す るミニ講座・相談)もあります。

参加費は無料。お問い合わせ先は東京都介護保険課訪問 看護推進担当(電話03-5320-4279)

〇東京消防庁「防火防災標語」募集中!

東京消防庁では8月30日(金)~11月15日(金) まで、東京の安心と安全を呼びかける「防火防災標語」 を募集しています。「防火防災標語」は「防火標語」、「防 災標語」、「救急標語」、「危険物標語」の4部門に分かれ ており、今年は「**防災標語**」と「**危険物標語**」を募集しています。応募方法等詳しくは東京消防庁ホームページを ご覧ください。

部会活動報告・予定より

介護支援専門員部会

8/15 会議報告

9/1 防災訓練実施

主任介護支援専門員連絡会

8/15 主任ケアマネ連絡会

訪問介護部会

9/19 部会

通所介護部会

9/11 部会のあり方についての話し合い。

9/18 予定決めを行う。

福祉用具·住宅改修部会

8/27 定例会

9/14 あおぞらまつり 介護ロボットを展示。

9/20 介護技術研修打ち合わせ。

グループホーム部会

9/5 部会開催「GH 集いの会」話し合い。 10/10 部会

訪問看護部会

8/27 在宅ケア研究会

9/13 部会役員会開催

委員会報告より

中野区民の健康づくりを考える会

8/29 開催

11/17健康づくりウォーキングについて。

中野区産業振興審議会

8/26 開催 委託式・第 2 回ライフサポート 部会・事務連絡を行った。

介護支援専門員部会報告

「中野区総合防災訓練」

日時 9月1日(日)午前9-12時

場所 大和小学校・中野神明小学校(2箇所での開催)

9月1日に行われた中野区総合防災訓練に初参加し ました。介護支援専門員部会 10 名は、大和小学校と 神明小学校に分かれ、「障がい者ふれあい体験コーナ ー」のお手伝い。とても暑く体調管理が大変でしたが、 何とか頑張りました! 夜の打ち合わせなども繰り返し行われ、関係者皆さん

は大変だったと思いますが、改めて防災の準備など、 考えさせられる良い機会になりました。

ホントに、暑かった!





今回は認知症研修に参加させて頂き、家族支援のところで、家族介護とスタッフケアの違いを、改めて学ぶことが できました。次回も是非参加したいと思います。(太田)

初体験の取材で緊張しました。ご協力頂いた事業所の方々、ありがとうございました。(友利)

取材などに伺い、色々な事業所の方々とお話することができ、いい経験になりました。これからも、皆様のお役に 立てるハートフルケアを作っていきたいと考えています。(花堂)

掲載をご希望の記事等がございましたら、お気軽にお知らせ下さい。今後も紙面の充実を目指します!

事 務 局:中野区社会福祉協議会 経営管理課内 担当 清水・小山 電話5380-0751FAX5380-0750 〒164-0001 中野区中野 5-68-7 スマイルなかの4階 (日・祝・第3月休)